

第6回CFRPにおける最新技術動向セミナー

炭素繊維強化プラスチック（CFRP）は、航空機や水素タンク、風力発電ブレードなど、幅広い分野でその価値が認められています。近年では、エアモビリティや次世代モビリティの分野でも注目を集め、技術開発が世界的に進展しています。本セミナーでは、CFRPの持続可能性やリサイクル技術をはじめ、最新のモビリティトレンドや先端技術に焦点を当て、業界をリードする専門家による講演を通じて、最新の技術動向や今後の方向性について学ぶことができます。

また日本初設置となるCevotec社SAMBAシステムの見学会も実施します。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時：令和7年3月18日（火）13:00～18:50

会場：名古屋大学 ES 総合館 ES ホール 学内マップ <https://www.nagoya-u.ac.jp/extra/map/index.html>

参加費：無料

プログラム

開会の辞

13:00～13:05

名古屋大学 ナショナルコンポジットセンター センター長 吉村 彰記

講演1. 最新モビリティトレンド 中国・東南アジアの現実と日本への影響

13:05～14:05

株式会社Tech-T 代表取締役 高原 忠良 様

技術開発においては、着地点を意識することが重要となる。その一参考として、筆者自身が「現地現物」精神で調査したEVや中国・東南アジアのマーケット状況に関しての見解を紹介する。

講演2. ポリアミド樹脂/炭素繊維複合材料及びリサイクル技術開発のご紹介

14:05～15:05

旭化成株式会社 先端技術開発部 課長 森 勇樹 様

旭化成のポリアミド樹脂のバリエーションを活かして複合材料を開発し、金属部品の樹脂化・軽量化を進めている。今回は炭素繊維UDテープとその候補用途開発、連続炭素繊維のリサイクル技術について紹介する。

【休憩10分】

講演3. Efficient production of complex composite parts with Fiber Patch Placement technology

15:15～16:15

Cevotec GmbH社 Technical Director Dr. Florian Lenz

通訳：株式会社富士インダストリーズ CF Projectチーム 鈴木 誠司 様

Fiber Patch Placement technology, as provided by Cevotec, expands the automation scope for composite structures to complex geometries and true multi-material layups. On examples of sandwich components for Aerospace as well as on composite pressure vessel reinforcements, the specifics and potentials of the technology are shown. [Fiber Patch Placement (FPP) 技術は、複合材料構造の自動化範囲を複雑な形状や真の多材料積層へと拡大する革新的な方法です。この技術は、Cevotec社によって提供されており、航空宇宙産業向けのサンドイッチ構造部品や複合材圧力容器の補強など、さまざまな応用例があります。本講演では、FPP技術の詳細およびその適用可能性についてご説明致します。]

活動報告 NCCの現在の取り組みについて

16:15～16:30

名古屋大学 ナショナルコンポジットセンター センター長 吉村 彰記

【休憩5分】

見学会 Cevotec社SAMBAシステム見学会

16:35～17:05

技術交流会 会場：名古屋大学レストランユニバーサルクラブ（軽食、ソフトドリンクを準備します） **17:15～18:45**

閉会の辞

18:45～18:50

名古屋大学 ナショナルコンポジットセンター 特任教授 漆山 雄太

【申込方法】 右記URLよりお申し込み下さい。 <https://forms.office.com/r/7kbCukuqhh>

【申込締切】 2025年3月14日（金）

【お問い合わせ】 名古屋大学ナショナルコンポジットセンター（担当：小松 真奈美）

TEL：052-789-3282 Email: komatsu.manami.c7@f.mail.nagoya-u.ac.jp